

# One Theme Tuning LIQUID

text by Kenji Iwata  
photographs by Eiji Matsuda



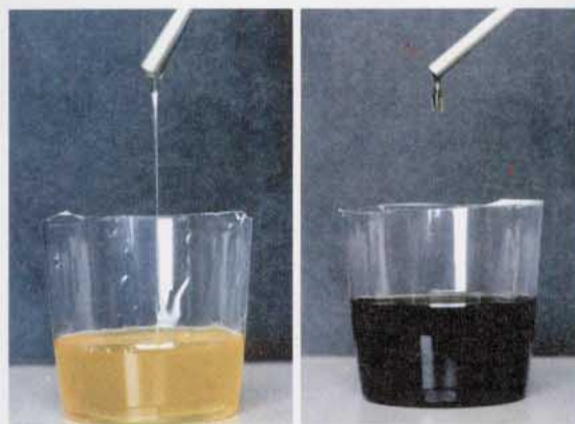
## NUTEC NC41

API: SJ/CF  
SAE: 10W50  
100%化学合成(エステル系)  
¥13,000/4L ¥60,000/20L

問い合わせ  
キョクトー ☎0729-94-5695  
日本オイルサービス ☎042-542-8861  
ニューテックジャパン ☎045-929-1610  
<http://www.nutec-japan.com/>



↑より手頃にニューテックのよさを味わえるようにと「インターセプター」というシリーズも用意される。性能は今までのものを維持しながら、消費を抑えたコストパフォーマンスの高いものでATFなどもラインアップする。ZZ01 5W-35/10W-45 ¥1,800/2L



↑ニューテック(左)は超微粒子分子構造なのでオイルが筋になる。一般的な化学合成オイル(右)は濁になってしまうだけ。それだけニューテックは薄くて強い油膜を形成できるというわけなのだ

## 従来オイルの 1/10以下超微粒子分子構造

国内外、4輪2輪を問わず、モータースポーツの世界で数多くの実績を残しているニューテック。「レースシーンやストリートでより実戦的に、より実用的に」を開発コンセプトに作り上げられた製品は、何よりも最高の性能を第一に考えたものといえる。

たとえば、ニューテックはそのほとんどがエステル成分の100%化学合成油だが、ベースオイルの分子が一般的なオイルに比べて10分の1という大きさを特長としている。この分子が細かいということは、熱伝導率がいだけだけでなく、極圧性が高い、シール性が向上する、同粘度で比較すると抵抗が少ないなど、様々なメリットを持っているのだ。ただ、分子を細かくするためにはそれだけ多くの工程を経なければならず、ニューテックでもベースオイルを作るために蒸留を繰り返し、分子構造を変えて細かくしている。つまり、それだけ手間とコストが掛かるのだが、それでもベストな性能を追求するために妥協はしないというのがニ

ューテックのスタンスなのだ。

ここまでこだわって作られたニューテックのオイルは、当然スバル車の水平エンジンにも効果的なのはいうまでもないこと。水平対向エンジンは摺動抵抗が大きいそうだが、ニューテックを使うことで回転の立ち上がりや最高回転域でのロスがかなり緩和されるという。また、スバル車ではタペット周りやロッカー周りからのメカニカルノイズが気になるという声もあるが、耐摩耗性や流動性が高いオイルのおかげで、その気がかりなノイズも極めて少なくなるというのもウレシイ。

さらに、ニューテックは30番と50番の2タイプを設定しているが、これをブレンドすることも可能で、その比率を変えることで性能自体は変えずにクルマの使い方や環境などに合わせたオイルを作ることができるといっても大きな特長。クルマに、走りにこだわりたいという人なら、ぜひオイル選びにもこだわって欲しいものだ。



ニューテックジャパン代表  
鳩谷和春氏

「オイルはエンジンの性能をよりキチンと引き出してあげるための大切な部品であると考えています。そういった意味でニューテックは満足できるスペックを持ったオイルと自信を持っていますね。エンジンオイルだけでなく、ギアオイルにもこだわりを持っていて、シフトが滑らかになることやクイック感が増すというメリットがあるのでスバル車のユーザーにはオススメです。とにかく、一度使って体感してみてください」